

●ねらい

《本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に活かす》

【記入方法】

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい  
 B：よい  
 C：一部検討を要する  
 D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実績に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				開園一年目との事もあり初めての目標であった。職員同士の関係性もこれからとなるため共有理解をするために努力している段階であった。引き続き目標を実行できるよう共有理解していく。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	非該当				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。			○		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画の中で子ども主体となる活動を取入れ計画しているが実践としてどこまで理解し行われているかには不足な部分がある。それぞれの保育者が理解できるよう意見交換を多く行い実践に繋げていく。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切におこなっているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。			○		
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナの影響を多く受け、行事が中止になることがあった。その中でも子どもと保育者で実施できる活動を工夫して行ってきた。保育園独自になるものは今後に繋げたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取りいれているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		組織の中の立場を理解し定着させ、保育者一人ひとりが自覚をもって取り組めるよう研修や会議を積んでいく。係分担の仕事内容を見直し明確にしていく。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			職員主導型の会議内容に変更し、問題定義を投げかけ職員も主体的に考えるようにしてきた。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			クラス目標や重点目標を立てた中で、実際にねらいが達成でき次につなげていく連動性を自然と行っていきたいが、反省すべき点が多く残った。次年度は二年目となるので季節感や地域感を十分盛り込み工夫したクラス運営をそれぞれが行ってほしい。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育をおこなっているか。			○		
		(6) 評価、資料（初記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的な保健対策を講じているか。		○			保健衛生/安全については慎重に対応しドモンをっ使って細かく配信を行った。今後は保護者と十分に向き合い丁寧に説明し重要性への認識定着に努めたい。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関との連携を図っているか。			○				

項目	内容	評価				意見・改善		
		A	B	C	D			
研究・研修	園内研修	(1) 研修主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			研修や会議を毎月行い理解を深めているがパート職員の理解まで行えているか課題である。全職員が同じ方向や同じ価値 表現ができるようになるのにはかなり時間を要する。	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。		○				
		(3) 研修の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○				
		(4) 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○			
	園外研修	(1) 各種研究部会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○			研修の報告を行い園内でもよいものは取入れていく体制がある。自己研鑽を進め意識を高めてほしい。
		(2) 各種研究部会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○				
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				個人情報の取扱いに意識を高め 書類の管理を慎重に行う。		
	(2) 公文書收受、発送、処理を適正におこなっているか。	○						
	(3) 各表簿は、適切な時期・方法で作成・処理しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的におこなっているか。	○				危険なことにつながらないよう安全は第一に考えるよう周知し検証している。しかしすべてが『～だろう』という考え方を変えなければならぬ。		
	(2) 遊具・用具などを、活用しやすいように整理・保管しているか。		○					
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮をおこなっているか。	○						
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○						
開かれた保育園	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。	○				次年度の目標として開かれて保育園づくりは出されているため、率先して近隣や保護者との交流を目指していきたい。	
		(2) 保護者を含む地域の人材活動の時期・内容は適切か。		○				
		(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○				

項目	内容	評価				意見・改善
		A	B	C	D	
子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を解放しているか。				○	相談や意見があった場合丁寧に対応してきたが保護者に対し勉強会等を行っていないので少しずつコロナの状況を加味しながら取入れていきたい。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定をおこなっているか。				○	
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 園だより、クラスだより、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。		○			情報発信は丁寧に行ってきたが、次年度は内容を厚いものにし、興味のもてる中身にしていく。
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	新園で第三者評価は受けていないため受けられるレベルに上げていきたい。
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			
出納経理	(1) 各種会計を適切かつ適切に処理しているか。	○				

### ※2021年度 苦情解決対応結果※

保護者の皆さまから寄せられた苦情については適切な対応によりその解決にあたります。苦情およびその解決について、個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、当ホームページに公表し、保育園の改善にあたります。

評価日： 2022年4月

評価者氏名： 宮川友子